**平成26年度 大阪大学未来基金グローバル化推進事業
「海外研修プログラム助成金」募集要項**

1. 趣旨・目的

本学学生を海外の大学等に派遣し、研修やインターンシップに参加する機会を与える海外研修プログラムを支援し、参加学生の外国語によるコミュニケーション能力を向上させ、研究活動における国際性を身につけ、国際感覚豊かな人材を育成することを目的とする。

また、部局主導で計画する派遣プログラムを支援し、大学全体の学生派遣を促進させることも目的として、本助成を行うものである。

2. 応募条件（以下の条件をすべて満たすこと）

(1) 対象：本学の学部、大学院に在籍する正規生で5名以上の学生が参加するプログラム

※外国人留学生を含む、ただし、国費外国人留学生は除く

※プログラム実施時に休学中の者を除く

(2) 実施期間：平成26年7月から平成27年3月の間に開始・終了するもので、5日以上3ヶ月未満の期間（移動日を除く）

(3) 内容：外国の大学・研究機関・企業等において授業・研修・調査・インターンシップ等を実施するものであること。

※単に国際会議・学会・シンポジウム等へ参加するもの、旅行業者や海外の大学等による既成の語学研修プログラム等に参加するもの、及びこれらと同等と見なされるものについては、助成対象としない。

例えば、協定校等で実施されるサマープログラムに参加する場合、参加のみの計画では応募条件を満たさないが、参加前後に勉強会等を設けるなどのプログラム設計がなされる場合は、対象となる。

(4) その他

①危機管理の面から、参加学生による同一行程（同一フライト）のプログラムを予定するもの（担当教員は引率として必ずしも同行する必要はなく、同行する場合も、経費は本助成対象外である。）とし、参加者は企画責任者が所属する部局・学科・専攻等の組織、あるいは複数部局において公募されたものであること。

なお、同一行程（同一フライト）によることができない場合は、プログラム実施前に学生交流推進課に相談すること。

②プログラムの企画責任者は、本学に所属する常勤の教職員であること。

③日本学生支援機構「平成26年度海外留学支援制度（短期派遣）」（以下、「JASSO 奨学金」という）で採択されたプログラムで奨学金受給対象外となる学生について上記条件を満たす場合、及び、不採択または追加採択候補となったプログラムで上記条件を満たす場合は応募可能。ただし、追加採択候補プログラムで、本助成の支給前に採択が決定した場合、本助成の採用を取り消すものとする。

3. 助成金額

(1) 助成金額は、当該プログラムへの参加対象の広さ、渡航先地域、渡航日数、JASSO 奨学金申請の有無及び他の奨学金等受給の有無などを総合的に勘案のうえ、予算状況に応じて決定する。なお、助成金額は、JASSO 奨学金の派遣先地域による奨学金月額（詳細は別紙1）に準じる。

- ・指定都市 月額10万円
- ・甲地区 月額 8万円
- ・乙地区 月額 7万円
- ・丙地区 月額 6万円

(2) 実際のプログラム参加学生数が予定人数を下回った場合は、当該人数分の助成金は支給しない。また、参加学生数が予定人数を上回った場合は、原則として当該プログラムに割り当てられた合計助成額の中で調整を行う。

(3) 応募プログラムへの参加に関し、本助成金額以上の他の奨学金等を受給する学生は原則として助成対象としない。

4. 応募方法

- (1) 「海外研修プログラム助成金申請書」(指定様式)に必要事項を記載のうえ応募すること。
- (2) JASSO 奨学金に申請したプログラムについては、専用様式(JASSO 申請プログラム用)で応募すること。

5. 応募期限

平成26年6月6日(金) ※学内便にて本件担当に必着のこと

6. 選考方法

国際交流委員会の下に設置される学生派遣候補者選考委員会において、予算状況及び応募書類内容に基づき、書類審査を行い決定する。

7. 採否の通知

平成26年7月中旬頃までに申請部局へ通知(予定)

8. 助成金の支給方法

助成金は、採択プログラム参加学生本人名義の国内銀行口座へ振込むものとする。

なお、7～8月に開始するプログラムについては、助成金の支給がプログラム開始後となることがある。

9. 申請内容の変更

プログラムの参加人数、実施期間等、申請内容に変更が生じた場合は、速やかに本件担当までその旨連絡すること。

10. 海外旅行傷害(留学)保険等の加入報告及び終了後報告書の提出

助成を受けたプログラムの企画責任者は、渡航1週間前までに参加者全員に保険に加入させ、「留学・海外研修届」を提出させ、危機管理に努めること。研修等終了後は、「海外研修プログラム助成金実績報告書」(指定様式)を本件担当に提出すること。様式等詳細は、採否決定後に通知する。

[本件担当] 国際交流オフィス学生交流推進課学生交流推進係(内線9538) 矢田・中島

(別表1)

派遣先地域による奨学金月額

地 区	地域名・都市名	地 区	地域名・都市名
指定都市 奨学金額: 100,000円	アビジャン アブダビ クウェート サンフランシスコ シンガポール ジッダ ジュネーブ ニューヨーク パリ モスクワ リヤド ロサンゼルス ロンドン ワシントン	乙地方 奨学金額: 70,000円	指定都市、甲地方、丙地方以外の地域 【主な都市】 ウェリントン クアラルンプール サンクトペテルブルク シドニー ジャカルタ ソウル ソフィア タシケント バンコク プラハ ブダペスト マニラ メルボルン ヤンゴン
甲地方 奨学金額: 80,000円	・北米 ・欧州 ・中近東(アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、グルジア、クロアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシアを除く) 【主な都市】 アムステルダム アンカレッジ ウィーン ヴァンクーバー エルサレム コペンハーゲン シアトル シカゴ チューリッヒ トロント ニューオリンズ ハンブルグ フランクフルト ブラッセル ホノルル ボストン マドリッド モントリオール ローマ	丙地方 奨学金額: 60,000円	・アジア(インドシナ半島(シンガポール、タイ、ミャンマー、マレーシアを含む)、インドネシア、大韓民国、東ティモール、フィリピン、ボルネオ、香港を除く) ・中南米 ・アフリカ 【主な都市】 カイロ ケープタウン サンパウロ 上海 台北 ナイロビ ブエノスアイレス 北京 メキシコシティー リオデジャネイロ リマ

※地区の区分は「国家公務員等の旅費に関する法律」(昭和25年法律第114号)及び「国家公務員等の旅費支給規程」(昭和25年大蔵省令第45号)による。